

121 コクマルガラス

(スズメ目)

兵庫県ランク:C

Corvus dauuricus

繁殖個体群:無 越冬個体群:C 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

九州では冬鳥、その他の地方は不規則な渡来とされていたが、最近では定期的に記録されている。兵庫県では主に11-翌4月に記録がある。雑食性で、水田や畑の地上で穀類、豆類、昆虫類などを採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、本州、佐渡、舩倉島、見島、四国、九州、対馬、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(伊丹市)、豊岡市、加西市、(篠山市)、たつの市、稲美町



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。

県内で越冬期に確認されたのは1989年1月の豊岡市での記録が最初で、その後各地で記録されるようになった。多くはミヤマガラスの大群に混じっているが、最近では単独でも記録されている。



写真提供:但馬野鳥の会

保護上の留意点

将来、県内への渡来個体数が増加することが予想される。主な生息環境である耕作地などを広く維持し、その環境の保全に努める必要がある。